



2020年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年4月24日

上場会社名 JFEコンテナ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5907 URL http://www.jfecon.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 那須 七信
 問合せ先責任者 (役職名) 企画部長 (氏名) 清水 晋 (TEL) 03 (5281) 8514
 定時株主総会開催予定日 2020年6月23日 配当支払開始予定日 2020年6月24日
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月23日
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	29,759	△2.6	2,419	4.1	2,507	2.2	1,674	△2.5
2019年3月期	30,546	△0.7	2,324	△11.6	2,453	△9.9	1,718	△12.0

(注) 包括利益 2020年3月期 1,416百万円 (18.0%) 2019年3月期 1,200百万円 (△47.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	584.91	-	6.2	6.5	8.1
2019年3月期	600.04	-	6.6	6.4	7.6

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 85百万円 2019年3月期 87百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	38,626	29,078	71.5	9,651.18
2019年3月期	38,352	28,021	69.2	9,271.12

(参考) 自己資本 2020年3月期 27,634百万円 2019年3月期 26,547百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	2,581	△1,162	△443	6,939
2019年3月期	2,417	△895	△892	5,980

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	-	62.50	-	62.50	125.00	357	20.8	1.4
2020年3月期	-	62.50	-	87.50	150.00	429	25.6	1.5
2021年3月期(予想)	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

2021年3月期の連結業績予想につきましては、現時点で合理的な業績予想の算定ができないことから、未定のため記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2020年3月期	2,867,500株	2019年3月期	2,867,500株
2020年3月期	4,181株	2019年3月期	4,069株
2020年3月期	2,863,383株	2019年3月期	2,863,501株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想については添付資料3ページ「今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態及びキャッシュフローの概況	2
(3) 中期計画達成に向けて	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

〔ドラム事業の状況〕

経営環境について

当連結会計年度におけるわが国経済は、米中貿易摩擦激化や海外経済の減速を受けて年度後半にかけて製造業を中心に低迷し、特に当社の主要な需要家である化学業界においては景気減速が鮮明となっております。

これを受けて、当社の事業分野である産業用容器業界における全国200リットル新缶ドラムの当連結会計年度（4～3月）の販売実績は、前期比3.1%減の13,560千缶となりました。

また当社が国内とならんで事業展開している中国においても米中貿易摩擦のより直接的影響に加えて、2019年3月の江蘇省塩城での化学工場爆発事故の影響で需要家工場の生産が制限されたこと等もあり、4月以降の需要が大幅に落ち込んで、事業環境は非常に厳しいものとなっております。

売上数量について

国内においては全国200リットル新缶ドラム缶の落ち込みを受けて販売数量が減少したのに対して、中国においては前年にあった天然ガス供給制限による需要家の操業停止等がなくなった効果が大きく後半には前述の需要減があったものの前期比で数量増となりましたが、国内の減少が中国の増加を上回り両者を合わせた販売数量は前期比1.2%減の9,642千缶となりました。

売上高について

売上高は売上数量が減少したことに加え、元安（16.14→15.68円/元）による為替差もあり、前期比3.0%減収の294億2百万円となりました。

経常利益について

国内においては事業環境悪化による数量減に対して、鋼材、副資材、運送費等上昇分の一部についてお客様のご理解をいただいて販売価格への反映を進めると同時に、高付加価値品拡販やコストダウン等も推進して収益悪化を抑え、一方中国では前述のように対前期比では数量が増加して増益となり、当連結会計年度のドラム事業経常利益は前期比1億2百万円、4.0%増益の26億59百万円となりました。

〔高圧ガス容器事業の状況〕

当連結会計年度の業績は売上高が前期比1億14百万円、47.1%増収の3億57百万円、経常損失は前期比60百万円減益の2億4百万円の損失となりました。

〔連結業績の状況〕

以上の各セグメントを合わせた当連結会計年度の連結業績は、売上高が前期比7億86百万円、2.6%減収の297億59百万円、経常利益は前期比54百万円、2.2%増益の25億7百万円となりました。尚、中国における物流業務の外注化に伴う従業員に対する経済補償金の支払い、台風15号等による損害、PCB処理に伴う費用を特別損失として、株式売却を特別利益として計上しており、当連結会計年度の親会社株主に帰属する当期純利益は前期比43百万円、2.5%減益の16億74百万円となりました。

(2) 当期の財政状態及びキャッシュフローの概況

当連結会計年度は経常利益が前期比54百万円増益の25億7百万円となったことに加えて、在庫の減少等により営業キャッシュフローは前期末から1億64百万円増えて25億81百万円となりました。

これを原資とし、国内ドラム事業では中期計画で掲げた持続的な成長基盤確立のための設備投資、中国ドラム事業では環境対策としての設備投資を積極的に行い投資キャッシュフローとして前期を2億66百万円上回る11億62百万円を支出しましたが、中国での借入金の返済や配当金等財務キャッシュフローの支出4億43百万円を差し引いても現金及び現金同等物変動額は9億59百万円増加（前期比3億91百万円増加）となりました。

この結果当連結会計年度末の総資産は386億26百万円（同2億73百万円増加）、負債は95億47百万円（同7億83百万円減少）、純資産は290億78百万円（同10億57百万円増加）となり、自己資本比率は71.5%で安定した財務体質であり、これを足元の新型コロナウイルス感染症による急激な経済悪化リスク、資金流失リスクの備えとするとともに前述した継続的成長のための設備投資や人、技術に対する投資として活かしていきたいと考えております。

(3) 中期計画達成に向けて

当社グループは2018年度～2020年度を対象として第6次中期経営計画を立案しており、2019年度はその中間年度にあたります。

この中期計画と比較すると、2019年度は米中貿易摩擦等によって中国において期待していた需要の伸びが実現しなかった上、国内においても需要が低迷する等、大幅な経営環境の悪化に直面しております。足元更に新型コロナウイルス感染症の世界的感染拡大により世界経済全体が失速して需要が低迷することが危惧される中で、当社としてはドラム事業においては中期計画で掲げてきた持続的な成長基盤を確立するための設備投資を着実に行うとともに高付加価値品拡販等やコストダウン等の収益改善も行い、高压ガス事業では事業立上げの段階にあったFCV用水素ステーション蓄圧器についていよいよ本格的に販売を拡大して収益改善をはかって参ります。

(4) 今後の見通し

前述の新型コロナウイルス感染症の影響度を推し量ることは現時点においては非常に困難であるため、2021年3月期の連結業績について合理的な予想は難しく、今回は見送らせていただき今後可能となった時点で速やかに開示させていただきます。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準を適用しております。なお、将来のIFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮のうえ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,058,854	1,052,632
預け金	4,931,400	5,896,900
受取手形及び売掛金	11,783,598	11,723,924
商品及び製品	222,290	227,243
仕掛品	129,265	132,068
原材料及び貯蔵品	2,275,537	1,948,943
その他	780,293	698,814
貸倒引当金	△2,182	△2,356
流動資産合計	21,179,057	21,678,170
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,238,032	2,106,310
機械装置及び運搬具(純額)	5,214,404	5,144,428
土地	6,482,535	6,482,535
建設仮勘定	83,556	176,113
その他(純額)	101,703	101,480
有形固定資産合計	14,120,231	14,010,869
無形固定資産		
その他	451,641	425,717
無形固定資産合計	451,641	425,717
投資その他の資産		
投資有価証券	1,801,575	1,742,468
繰延税金資産	525,099	536,582
退職給付に係る資産	110,571	75,203
その他	169,176	161,111
貸倒引当金	△4,700	△3,750
投資その他の資産合計	2,601,723	2,511,615
固定資産合計	17,173,597	16,948,202
資産合計	38,352,655	38,626,372

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,247,740	4,530,668
短期借入金	1,489,305	1,382,803
未払法人税等	393,494	424,146
未払消費税等	86,880	165,280
役員賞与引当金	31,000	23,935
その他	1,520,003	1,526,659
流動負債合計	8,768,424	8,053,494
固定負債		
長期借入金	10,000	—
役員退職慰労引当金	108,510	78,390
PCB処理引当金	41,915	51,476
退職給付に係る負債	1,382,424	1,340,670
資産除去債務	19,900	19,900
その他	296	3,766
固定負債合計	1,563,045	1,494,203
負債合計	10,331,470	9,547,698
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,365,000	2,365,000
資本剰余金	4,649,875	4,649,875
利益剰余金	19,017,724	20,334,624
自己株式	△11,282	△11,753
株主資本合計	26,021,316	27,337,746
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	208,643	139,255
為替換算調整勘定	341,388	184,832
退職給付に係る調整累計額	△24,143	△27,426
その他の包括利益累計額合計	525,888	296,661
非支配株主持分	1,473,980	1,444,266
純資産合計	28,021,185	29,078,674
負債純資産合計	38,352,655	38,626,372

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	30,546,013	29,759,804
売上原価	23,611,529	22,711,352
売上総利益	6,934,484	7,048,451
販売費及び一般管理費	4,610,268	4,629,376
営業利益	2,324,215	2,419,075
営業外収益		
受取利息	10,663	9,687
受取配当金	17,121	18,045
受取賃貸料	100,792	100,796
持分法による投資利益	87,349	85,420
受取保険金	38,566	—
その他	32,016	44,581
営業外収益合計	286,510	258,532
営業外費用		
支払利息	56,071	43,734
固定資産賃貸費用	38,634	40,526
固定資産除却損	416	19,540
その他	62,065	65,808
営業外費用合計	157,187	169,610
経常利益	2,453,538	2,507,997
特別利益		
投資有価証券売却益	—	35,534
受取保険金	10,715	—
特別利益合計	10,715	35,534
特別損失		
災害による損失	12,089	37,604
物流関係補償費	—	19,303
PCB処理費用	—	10,737
特別損失合計	12,089	67,645
税金等調整前当期純利益	2,452,164	2,475,886
法人税、住民税及び事業税	764,481	772,776
法人税等調整額	△52,299	15,554
法人税等合計	712,182	788,330
当期純利益	1,739,982	1,687,555
非支配株主に帰属する当期純利益	21,769	12,729
親会社株主に帰属する当期純利益	1,718,212	1,674,826

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	1,739,982	1,687,555
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△53,437	△68,047
為替換算調整勘定	△490,863	△198,217
退職給付に係る調整額	14,125	△3,283
持分法適用会社に対する持分相当額	△9,055	△1,340
その他の包括利益合計	△539,231	△270,888
包括利益	1,200,750	1,416,667
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,284,230	1,445,600
非支配株主に係る包括利益	△83,479	△28,932

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,365,000	4,649,875	17,693,244	△10,954	24,697,164
当期変動額					
剰余金の配当			△393,732		△393,732
親会社株主に帰属する当期純利益			1,718,212		1,718,212
自己株式の取得				△328	△328
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,324,480	△328	1,324,151
当期末残高	2,365,000	4,649,875	19,017,724	△11,282	26,021,316

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘 定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	271,136	727,002	△38,268	959,870	1,570,018	27,227,053
当期変動額						
剰余金の配当						△393,732
親会社株主に帰属する当期純利益						1,718,212
自己株式の取得						△328
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△62,493	△385,614	14,125	△433,982	△96,038	△530,020
当期変動額合計	△62,493	△385,614	14,125	△433,982	△96,038	794,131
当期末残高	208,643	341,388	△24,143	525,888	1,473,980	28,021,185

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,365,000	4,649,875	19,017,724	△11,282	26,021,316
当期変動額					
剰余金の配当			△357,927		△357,927
親会社株主に帰属する当期純利益			1,674,826		1,674,826
自己株式の取得				△470	△470
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,316,899	△470	1,316,429
当期末残高	2,365,000	4,649,875	20,334,624	△11,753	27,337,746

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘 定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	208,643	341,388	△24,143	525,888	1,473,980	28,021,185
当期変動額						
剰余金の配当						△357,927
親会社株主に帰属する当期純利益						1,674,826
自己株式の取得						△470
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△69,387	△156,556	△3,283	△229,226	△29,713	△258,940
当期変動額合計	△69,387	△156,556	△3,283	△229,226	△29,713	1,057,489
当期末残高	139,255	184,832	△27,426	296,661	1,444,266	29,078,674

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,452,164	2,475,886
減価償却費	1,170,303	1,151,930
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	11,817	△4,566
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	24,360	△30,120
受取利息及び受取配当金	△27,785	△27,731
支払利息	56,071	43,733
為替差損益 (△は益)	6,053	871
持分法による投資損益 (△は益)	△87,349	△85,420
災害による損失	12,089	37,604
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△35,534
PCB処理費用	2,344	10,737
物流関係補償費	—	19,303
受取保険金	△49,281	—
固定資産廃棄損	416	19,540
売上債権の増減額 (△は増加)	1,493	△7,138
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△472,271	299,258
仕入債務の増減額 (△は減少)	15,192	△684,115
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△1,159	78,400
未収入金の増減額 (△は増加)	32,330	56,455
その他	△32,646	38,152
小計	3,114,144	3,357,247
利息及び配当金の受取額	79,481	66,182
利息の支払額	△53,618	△46,207
受取保険金の受取額	49,281	—
物流関係補償費の支払額	—	△19,921
災害による損失の支払額	△5,643	△35,310
法人税等の支払額	△766,452	△740,412
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,417,193	2,581,577
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△859,020	△1,180,632
有形固定資産の売却による収入	2,571	13,658
無形固定資産の取得による支出	△19,827	△32,272
投資有価証券の取得による支出	△10,552	△10,866
投資有価証券の売却による収入	—	56,017
その他	△8,313	△7,937
投資活動によるキャッシュ・フロー	△895,143	△1,162,031

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△102,419	△69,056
長期借入金の返済による支出	△383,716	△16,000
配当金の支払額	△393,232	△357,690
非支配株主への配当金の支払額	△12,558	△781
その他	△328	△470
財務活動によるキャッシュ・フロー	△892,254	△443,998
現金及び現金同等物に係る換算差額	△62,075	△16,267
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	567,720	959,278
現金及び現金同等物の期首残高	5,419,262	5,980,254
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△6,728	—
現金及び現金同等物の期末残高	5,980,254	6,939,532

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、本社に製品別の事業本部を置き、各事業本部は取り扱う製品について国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社グループは事業本部を基礎とした製品別セグメントから構成されており、「ドラム缶」及び「高圧ガス容器」の2つを報告セグメントとしております。

「ドラム缶」及び「高圧ガス容器」は、それぞれ製品の製造販売をしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。

報告セグメントの利益は、経常利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント		
	ドラム缶	高圧ガス容器	合計
売上高			
外部顧客への売上高	30,302,980	243,033	30,546,013
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	30,302,980	243,033	30,546,013
セグメント利益又は損失(△)	2,557,064	△144,171	2,412,892
セグメント資産	28,194,151	376,022	28,570,173
セグメント負債	5,226,757	20,982	5,247,740
その他の項目			
減価償却費	1,169,759	2,621	1,172,380
受取利息	10,663	—	10,663
支払利息	56,071	—	56,071
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	770,835	108,013	878,848

(注) 「減価償却費」および「有形固定資産及び無形固定資産の増加額」には、長期前払費用とその償却費が含まれております。

当連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント		
	ドラム缶	高圧ガス容器	合計
売上高			
外部顧客への売上高	29,402,256	357,547	29,759,804
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	29,402,256	357,547	29,759,804
セグメント利益又は損失（△）	2,659,154	△204,662	2,454,491
セグメント資産	27,798,805	253,186	28,051,991
セグメント負債	4,519,020	11,647	4,530,668
その他の項目			
減価償却費	1,133,579	21,305	1,154,885
受取利息	9,687	—	9,687
支払利息	43,734	—	43,734
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,211,384	1,520	1,212,904

（注） 「減価償却費」および「有形固定資産及び無形固定資産の増加額」には、長期前払費用とその償却費が含まれております。

4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	2,412,892	2,454,491
持分法損益	87,349	85,420
その他	△46,704	△31,915
連結財務諸表の経常利益	2,453,538	2,507,997

（単位：千円）

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	28,570,173	28,051,991
全社資産（注）	9,789,847	10,579,792
その他の調整額	△7,366	△5,411
連結財務諸表の資産合計	38,352,655	38,626,372

（注） 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない現金及び預金であります。

（単位：千円）

負債	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	5,247,740	4,530,668
全社負債（注）	5,083,729	5,017,029
連結財務諸表の負債合計	10,331,470	9,547,698

（注） 全社負債は、主に報告セグメントに帰属しない短期借入金であります。

（単位：千円）

その他の項目	報告セグメント計		調整額（注）		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	1,172,380	1,154,885	△2,076	△2,954	1,170,303	1,151,930
受取利息	10,663	9,687	—	—	10,663	9,687
支払利息	56,071	43,734	—	—	56,071	43,734
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	878,848	1,212,904	—	—	878,848	1,212,904

（注） 調整額は、未実現損益の消去によるものであります。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	9,271.12円	9,651.18円
1株当たり当期純利益	600.04円	584.91円

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,718,212	1,674,826
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,718,212	1,674,826
期中平均株式数(千株)	2,863	2,863

(重要な後発事象)

該当事項はありません。